

## 令和3年度広島県教育賞受賞者

### ○個人

(年齢は令和4年1月14日現在)

区分	氏名 (年齢)	所属及び職名 (所在地)	功績等
社会教育	あさかわてるお 朝川照雄 (68歳)	(東広島市)	東広島市を中心に、広島県内の保育所や小学校等で、40年以上にわたり、絵本の読み語りを行っている。延べ回数は2,000回を超えており、年間にすると60回近く読み語りを行っている。この活動は、子供が本に興味を持ち自ら進んで読書をするきっかけになるとともに、子供の豊かな感受性や想像力を育み、文章を理解する能力の向上に寄与しており、子供たちの健全な育成に貢献している。
	おかもとゆきみ 岡本由姫美 (72歳)	府中市社会教育委員 (府中市)	府中市社会教育委員として、府中市の社会教育全般の推進に関わり、長きにわたって社会教育委員会議の中心的役割を果たしている。また、広島県社会教育委員連絡協議会で理事を務め、県全体の社会教育推進にも貢献している。 保育士、保育所運営の経験を生かし、家庭教育の分野から子育て、親育ちの環境整備に尽力してきた。 また、レクリエーションに関する資格を多数保有し、対人援助技術としてのレクリエーションを生かし、地域のサロン・高齢者施設・病院・地域子供会等でレクリエーション支援を行っている。
	はせがわつとむ 長谷川勉 (72歳)	海田町社会教育委員 (海田町)	和太鼓文化の伝承と青少年健全育成を目的として、子供和太鼓クラブ「海田鼓童子」を設立し、代表兼指導者として小・中学生を対象とした和太鼓教室に精力的に取り組み、けんみん文化祭では3回の最優秀賞受賞、国民文化祭へは2回の出場に導いている。また、海田町内で活動する各種音楽団体からなる「音楽ボランティアサクラガーデン」を編成し、演奏者に発表する機会を提供するなど、生涯学習を推進している。 海田町社会教育委員会議では、副議長として文化振興の観点からの意見を積極的に発言し、社会教育行政に大いに貢献している。